



福祉パル  
第106号

# 社協 なかはら

SHAKYOU NAKAHARA

## もくじ

- 赤い羽根共同募金 ..... 1面
- シリーズ「わたしたちこんな活動しています」 ..... 2面
- なかはら福祉健康まつり ..... 3面
- 年末たすけあい見舞金 ..... 3面
- インフォメーション ..... 4面
- ありがとう温かい心 ..... 4面
- ゆずります・ゆずってください ..... 4面

発行所 社会福祉法人  
川崎市中原区社会福祉協議会  
川崎市中原区今井上町1-34  
和田ビル1階福祉パルなかはら  
TEL 722-5500 FAX 711-1260  
発行人 青木 英光  
編 者 社協なかはら等編集委員会

★僕たちも  
応援しています!★



今年も「赤い羽根共同募金」の季節がやってきました。  
全国一斉におこなわれるこの募金運動は、昭和22年に民間社会福祉事業の窮乏を救うことを第一の目的として始まり、現在では社会福祉事業や、ボランティア活動の支援、災害支援にも役立てられています。  
また、共同募金運動は、社会福祉法に定められた唯一の公的な寄付金募集で、都道府県を単位とし、毎年1回厚生労働大臣の定める期間（10月1日から12月31日）におこないます。  
共同募金は「計画募金」とも言われています。あらかじめ県内の福祉施設や団体から配分の申請を受け、それに必要な総額を目安として目標額を定め、募金活動をおこないます。

## 一目でわかる! 共同募金運動

共同募金は2つの募金活動を軸としています。

### 赤い羽根共同募金運動

(10月1日～12月31日)

区内・県内の社会福祉施設や団体への助成や、中原区社協の事業費として活用しています。

### 年末たすけあい募金

(12月1日～12月31日)

区内在住の高齢者・障がい者などがある世帯への見舞金や、区内5地区社協の事業費として活用しています。

12月1日から31日まで年末たすけあい募金運動も実施しています。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。



昨年の街頭募金にご協力いただいた住吉地区社会福祉協議会等の方々

平成28年度は中原区内の福祉施設・団体で必要な冷蔵庫やパソコン等の購入費などにに対し配分いたしました。  
また、共同募金運動では、赤い羽根共同募金運動と共に

## 川崎市内の各共同募金会は、赤い羽根共同募金を川崎フロンターレと共に実施します!

赤い羽根共同募金運動の期間に限り、川崎フロンターレのマスコット「ふろん太」デザインの「コラボピンバッジ」や「共同募金会オリジナルクオカード」、「共同募金会図書カード」などのグッズ募金も下記にて取り扱っています。

(※数に限りがありますので、下記までお問い合わせください。)

地域の皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

《問合せ》  
神奈川県共同募金会川崎市中原区支会(中原区社会福祉協議会内)  
TEL 722-5500 FAX 711-1260



10月1日から始まります  
赤い羽根共同募金運動に  
ご協力を!



## インフォメーション

### 中原老人福祉センターからのお知らせ

#### 「中原老人福祉センター文化祭」

【日時】平成29年10月13日(金)・14日(土)  
10:00～15:00(14日(土)は一部14:30まで)  
【場所】中原老人福祉センター  
【内容】うた・踊りの発表、作品展示、クラブ・教室の活動紹介の他、一部販売コーナーや体験コーナーもあります。

※詳細は、中原区社会福祉協議会ホームページの「老人福祉センターからのお知らせ」に掲載される案内をご覧ください。

#### 「健康講座」

多くの方が悩んでいる腰やひざの痛み! 痛みで外出を控えるようになると徐々に筋力低下が進みやがては転倒をきっかけに寝たきりへ...  
そうならないために幅広く学ぶ機会です。

【日時】平成29年10月30日(月)13:30～(12:50受付開始)  
【場所】中原老人福祉センター 大広間(イス席)  
【講師】原 淳医師(川崎幸病院 副院長 / 整形外科部長)  
【申込】直接先着50名(10月2日～申込開始)

参加  
無料

【問合せ】中原老人福祉センター(中原いきいきセンター) 住所:中原区井田3-16-2 TEL 777-6000 / FAX 777-2833

#### 介護老人福祉施設すみよし 「ハートフル介護教室」受講者募集のご案内

これからの介護への不安や心配、介護を勉強してみたい、身近な方の介護をされている方へ介護施設ならではの初級者対象の講義・見学・体験会です。

【日時】平成29年10月7日(土) 14～16時、14日(土) 14～16時、19日(木) 10～12時、28日(土) 14～16時  
(基本、4回全て参加出来る方)  
【場所】介護老人福祉施設すみよし(川崎市国際交流センター隣)  
【募集人数】20名 参加費無料です  
【内容】認知症を知ろう(講師:長谷川洋先生)など  
介護予防(栄養士、歯科医、PT、福祉用具専門相談委員他)  
【詳細】すみよしホームページ  
【問合せ】介護老人福祉施設すみよし TEL 455-0880

#### 川崎市中部リハビリテーションセンター 「第1回 いだ地域交流会」

【日時】平成29年10月14日(土)10時～14時 入場自由  
【場所】川崎市中部リハビリテーションセンター  
(中原区井田3-16-1日吉駅よりバス11分、元住吉駅よりバス10分)  
【内容】ダンスやピアノなどの演奏会、ボッチャや車いす体験、軽食の販売など、楽しめる企画とたくさん準備してお待ちしています。「いだ地域交流会」を通して、当センターのことを広く知って頂きたいと思っています。

【問合せ】川崎市中部リハビリテーションセンター  
TEL 750-0686 / FAX 750-0671

### いこいの家まつり開催情報 (地域にお住まいの方々が対象です!)

日 時	会 場	問 合 せ
9月8日(金) 午前10時～	丸子多摩川老人いこいの家	中原区社会福祉協議会 TEL: 722-5500 FAX: 711-1260
9月9日(土) 午前9時～	井田老人いこいの家	
9月9日(土) 午前9時～	西加瀬老人いこいの家	
10月21日(土) 午前9時～	等々力老人いこいの家	
10月26日(木) 午前9時45分～	新城老人いこいの家	
10月27日(金) 午前9時10分～	ごうじ老人いこいの家	
10月28日(土) 午前10時～	中丸子老人いこいの家	

福祉用具リサイクル  
中原区社協では、福祉用具をゆずりたい方と必要な方の橋渡しを行っています。  
ゆずります  
ゆずります  
◇ポータブルトイレ◇シルバーカー◇杖◇リハビリシューズ◇マッサージベッド◇吸引器  
◇車いす◇介護用ベッド  
《問合せ》中原区社会福祉協議会  
TEL 722-5500  
FAX 711-1260  
※先着順のためご希望に添えない場合があります。  
※問合せ後の連絡・引き取りは当事者同士で行っていただきます。

ありがとう温かい心  
平成29年6月3日～平成29年9月2日までの「ボランティア銀行」なかはらへの善意の寄付金品は次のとおりです。これらは地域の福祉関係団体や施設などへお贈りしています。  
【寄付金】  
・内山 美津井  
・イトーヨーカ堂労働組合武蔵小杉支部  
・匿名 1件  
(敬称略)



# 第21回 であい・ふれあい・ささえあい なかはら福祉健康まつり

日時:平成29年11月18日(土) 午前10時～午後2時 会場:中原区役所(雨天決行)

今年も「なかはら福祉健康まつり」が11月18日(土)に中原区役所で開催されます。この「まつり」は区内の福祉や健康に関わる約50の施設や団体が参加し、実施しているイベントです。

地域の皆さんに、福祉と健康づくりについて知ってもらおうと、手作り製品の販売やバザー、模擬店、試食コーナー、楽しいゲームなど、各団体が趣向を凝らし参加しています。毎年好評なのが「福祉健康体験ウォークラリー」です。このウォークラリーに参加して会場をまわると、福祉や健康づくり、ボランティア活動のことが自然とわかり、子どもから大人まで誰でも楽しむことができます。

今年は川崎市立西中原中学校吹奏楽部による演奏も予定しています。来て・見て・食べて・体験して、一日楽しめるなかはら福祉健康まつり。ぜひ、家族皆さんで遊びに来てくださいね!

問合せ

中原区社会福祉協議会 TEL 722-5500 FAX 711-1260  
中原区役所地域ケア推進担当 TEL 744-3304 FAX 744-3196

去年の様子



屋外の様子



舞台の様子



屋内の様子

## 年末たすけあい見舞金の申請受付が始まります

【申請受付期間】平成29年10月1日～10月31日

中原区社会福祉協議会では、共同募金運動の一環として実施される年末たすけあい募金を財源に、地域の方へ見舞金を配布する事業をおこなっています。

申込できる世帯に該当し、見舞金を希望される世帯は、所定の申請書に必要事項をご記入の上、該当する証明書の写しとともに、10月1日から10月31日までに 郵送または来所(日曜・祝日休館)にて申請してください。

配布が決定した世帯には、12月下旬にお住まいの地域を担当している民生委員児童委員の協力のもと見舞金をお届けします。

### 申し込みできる世帯

平成29年10月1日現在、中原区内在住で次の①～⑥いずれかに該当する方がお住まいの世帯。

- ①療育手帳Aの方
- ②身体障害者手帳1・2級の方
- ③児童を監護するひとり親世帯
- ④災害遺児等福祉手当受給者
- ⑤要介護度4・5の高齢者
- ⑥精神障害者保健福祉手帳1・2級の方

※上記①～⑥いずれかに該当する方が施設入所や長期入院などにより自宅に不在の世帯は対象外となります。

※生活保護を受給されている世帯は対象外となります。

### 申請書が置いてある場所

中原区社会福祉協議会/中原区役所/障害者施設/高齢者施設/母子福祉施設等

その他、区社協ホームページや、お住まいの地域を担当している民生委員児童委員からも申請書を受け取ることができます。なお、昨年度配分を受けた世帯には区社協より申請書を郵送します。

※申請は一世帯につき一件です。

※見舞金額は、年末たすけあい募金の実績と申請件数により毎年変動します。

### 申請受付期間

平成29年10月1日(日)～10月31日(火)  
※郵送の場合は10月31日当日消印有効

【問合せ・申請先】中原区社会福祉協議会地域課 〒211-0067 中原区今井上町1-34 和田ビル1階  
TEL 722-5500 FAX 711-1260

## シリーズ Vol.2 私たちこんな活動しています!

中原区社会福祉協議会は、第1種から第10種までの組織・団体によって構成されています。

第1種:公私社会福祉事業施設・団体、第2種:地区社会福祉協議会、第3種:地区民生委員・児童委員協議会、第4種:地区保護司会、第5種:地区町内会連絡協議会、第6種:障害者当事者団体、第7種:ボランティアグループ、第8種:社会福祉に関係のあるその他の団体、第9種:社会福祉関係行政機関、第10種:学識経験者

本号は当会の第6種会員であり、中原区内で活動する障害者等当事者団体を紹介いたします。

## 中原区身体障害者児団体協議会

連絡先窓口:【住所】中原区小杉御殿町1-880  
【TEL】044-722-2956  
【FAX】044-722-2956

中原区における「肢体障害者協会」「視力障害者福祉協会」「聴力障害者協会」「肢体不自由児者父母の会」の4団体にて構成しています。各団体の自主性を尊重しながら、共通の問題を討議し、相互援助による親睦を深め、身障福祉の推進を図ることを目的としています。定例会、総会にて連絡、意見交換を行ない、地域の行事である区民祭、福祉まつり、中身館フェスティバルには4団体で協力しながら積極的に参加しています。お楽しみ会やバスレクも実施しています。区民祭には第一回から金魚すくい、ヨーヨーつり、手話講習会、マッサージで参加し、子供達はじめ沢山の方に喜んで頂いておりましたが、この3年は残念ながら参加出来ておりません。会が発足して42年、会員の高齢化ともない、活動にも厳しいものがありますが、身障福祉のため地域の方に正しい理解をいただくため、これからも4団体で協力して活動していきます。一緒に活動頂ける方、お手伝いいただける方、お待ちしております。



区民祭への参加風景です

## 川崎市育成会 手をむすぶ親の会 中原支部

連絡先窓口:【住所】中原区市ノ坪548-94  
【TEL】044-433-7303  
【FAX】044-433-7303

私たちは知的障害者の親の会です。「障害があってもなくても共に支え合い共に生きる社会実現」に向け活動しています。

- ①人権を考える→障害のある人の権利や人権について考えあしんノートの書き方など勉強会をしています。
- ②広報紙の発行→年4回広報紙(活動報告や情報提供などの記事)を発行しています。
- ③研修会の開催→川崎市の制度やサービスなど市の担当職員を招き勉強したり、各分野で活躍されている講師を招いて障害児者に関する事柄についての研修会を行っています。
- ④余暇活動→海水訓練(海水浴)・緑陰訓練(日帰りバス旅行)・春の一泊旅行を実施しています。
- ⑤各支部の活動→新年交流会や勉強会、茶話会やバス旅行など情報交換や会員同士の交流を図り地域とのネットワークづくりのための活動に参加しています。

子供が支援学校を卒業し社会へ出た時の不安は言葉で表現できません。会の仲間と情報を共有し親亡き後の安心のために一緒に活動しませんか。



H28年海水訓練(海水浴)

## 中原区肢体不自由児者父母の会

連絡先窓口:【住所】中原区小杉御殿町1-880  
【TEL】044-722-2956  
【FAX】044-722-2956

私達は中原区内の肢体不自由児者を持つ親の会です。ほとんどが障害一、二級の重障児者で、市・県・全国へと組織化された団体です。「地域で心豊かに暮らす共生社会の実現」をスローガンにかけ、目標とし日々活動しております。各福祉大会への参加、定例会、総会にて情報交換、そして川崎市父母の会と共に市等へ要望書の提出も行なっています。地域の行事である区民祭、福祉まつり、中身館フェスティバルには積極的に参加し、地域の方と交流をはかり、正しい理解をしていただけるよう努力しています。会員同士の親睦には毎年一泊バスレクを「親も子も元気なうちに」を合言葉にボランティアさんの協力を頂きながら実施しております。重障児者の外出にはそれなりのエネルギーが必要ですが、気楽にゆっくりリフレッシュ出来ると皆さんが大変楽しみにされています。一緒に活動して頂ける方、お手伝い頂ける方、ご連絡下さい。お待ちしております。



平成28年度水上温泉ホテルにて(一泊バスレク)